



刻々 更生

第12号
令和4年5月23日発行

法務省東京矯正管区更生支援企画課

☎048-600-1560 (直通)

1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp

ホームページ

<http://www.moj.go.jp/kyousei1/>

kyousei08_00101.html



再犯防止啓発月間「再犯防止・更生支援セミナー」開催のお知らせ

- 1 日時 令和4年7月13日(水) 13:30~15:30 (13:00受付開始)
- 2 場所 さいたま新都心合同庁舎2号館5階 共用大会議室501
- 3 内容 **第一部** 講演 13:30~15:00
「刑務所における認知行動療法～社会で更に生きるために～」
千葉大学社会精神保健教育研究センター特任講師 東本 愛香 氏
第二部 質疑応答 15:05~15:30
講師等が御参加いただいた皆様から講演に関する御質問にお答えします。
- 4 申込
 - ▶ メール本文に以下を記載の上、お申込みください。
 - ▶ ①お名前②御所属(団体名, 機関名, 部署名等)③電話番号
 - ▶ 定員 70名(先着順)
 - ▶ 締切 令和4年7月1日(金)

<お申込み先> 東京矯正管区更生支援企画課 (関東更生支援ネットワーク事務局)
1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp
QRコードからも送信いただけます→



矯正施設と自治体等が連携している取組が実はいろいろあるんです!

「COMING TOGETHER」を見てみてください



「再犯防止推進計画加速化プラン」の重点分野の1つとして、地方公共団体との連携強化が位置付けられています。そこで、法務省矯正局において、自治体等と矯正施設が連携して行っている取組を広く広報し、理解の促進や好事例の横展開を目的とした「矯正施設と自治体等が連携した取組事例」を作成しております。

同事例集は、その名のとおり全国の矯正施設と自治体等が連携した実例を掲載しておりますので、「へ～。そんなことをやってるんだ～」と知っていただければ幸いです。

お手元のスマホ等で右下のQRコードを読み込んでみてください。

意外な場所で意外な取組が?
あの球団のグッズが?
実はいろいろあるんです!



刑務所に戻らない覚悟、更生は一生続く。

更生支援
を語る



平成21年に川越少年刑務所で刑務官を拝命し、夜勤、工場副担当の勤務を経て、現在は工場担当として主に少年受刑者の指導に当たる。

現在の主な業務を教えてください。

主に少年受刑者の処遇を行っている工場を担当しています。

刑務所では、多くの時間を職業訓練等を行う工場で過ごすのですが、その中でも、当所に入所した少年受刑者が最初に入る工場を担当しています。一定期間、訓練や教育等を行った後、個々の希望・特性に応じた他の工場に送り出しており、当所では、私の工場から他の工場に行くことを「卒業」と呼んでいます。

少年受刑者を受け持つ中で心掛けていることを教えてください。

まだまだ未熟な部分が多い反面、正しい道に戻るチャンスもいっぱいありますので、「二度と刑務所に戻らない。」「更生は一生続く。」ことを本人が自覚できるよう心掛けています。また、彼らの相談を受けることも多いので、兄貴的な存在であればと考えています。

大変だったこともありますよね？

以前、日本語が全くできない外国の者が同時に入ってきたときは大変でした。身振り手振りです。でも、多くの職員と協力しながら少しずつ日本語を教えると、「卒業」するときは、かなり日



印象に残っていることを教えてください。

刑務所の中には保安・警備を主に担当する処遇部門や改善指導・教科指導と言った教育を主に担当する教育部門など様々な部署があり、それぞれ役割分担をしています。そのため、処遇部門の職員が教育的なプログラムをリーダーとして行うことはあまりありません。そのような中、少し前の話にはなりますが、「被害者の視点を取り入れた教育」というプログラムをリーダーとして担当したこと、非常に印象に残っていますし、大きな経験となりました。彼らの社会復帰・再犯防止の一助になればと思います。

求ム！大型ビジョン

7月は願い事の月です。七夕飾りの短冊には習い事の上達や、努力で成しとげられる夢や目標を書いて願うのが七夕の由来にふさわしいとされています。

7月は再犯防止啓発月間でもあります。「再犯防止推進法」で、国は「啓発月間」を設けることとされていて、それが7月なのです。私たち更生支援企画課の願い事は、犯罪のない社会です。再犯防止について、さまざまな手立てで情報発信を積極的に行っています。新型コロナウイルスの影響下であり、「非接触型」の広報活動も重視しているところです。この2年間では、駅前の大型ビジョンなどに広報動画を放映させていただきました。

この取り組みをさらに広げるため、各自治体のみならず、ご協力をお願いします。無償でお貸しいただける大型ビジョン（デジタルサイネージ）がありましたら、ぜひとも御連絡いただけませんかでしょうか。お待ちしております。連絡先は表面の題字わきに掲載してあります。



更生小考

高倉健さん

刑務所出所者の心情を詞にのせた曲はそう多くはない。米国のポップスグループ、ドーンの「幸せの黄色いリボン」は、軽快なメロディーでヒットした。刑期を終えた男が妻のいる家に帰ろうとバスに乗る。もし今でも待っていてくれるのなら庭の木に黄色いリボンを結んでおいて、と手紙を出していた。男は自分では見る勇気がなくて、バスの運転手に見てくれるよう頼む。果たして…オークの木にはたくさんの黄色いリボンが結ばれていた。

この曲が山田洋治監督の「幸せの黄色いハンカチ」のモチーフになった。山田組の倍賞千恵子さんが、この曲を口ずさんでいたのがきっかけだった。映画は第1回日本アカデミー賞作品賞、キネマ旬報1位など1977年度の映画賞を独占。高倉健さんは5つの主演男優賞を獲得した。

文化勲章親授式後の会見で、2000本以上の映画で演じたアウトライ役の感慨を晴れ晴れと語った高倉さん。刑務所の指導技官役の「あなたへ」が遺作となった。撮影地となった富山刑務所の講堂で2012年に約350人の受刑者を前にあいさつした。「自分は、日本で一番多く皆さんのようなユニフォームを着た俳優です」と場を和ませ、「一日も早く、あなたの大切な人のところに帰ってあげてください」と思いを込めて語りかけた。実は、この20年以上も前から多くの刑務所を慰問してきたことは、本人の口からは語られていない。「慰問をしているということ俳優活動の宣伝に使いたくない」。高倉さんの信念だった。

「幸せの黄色いハンカチ」の反響を受けて高倉さんに、刑務所の慰問を頼んだ人がいたのである。「剛ちゃん（小田剛一＝高倉健の本名）の言葉なら受刑者の心に響き、改心につながるはず」と。福岡県の東筑高校の同級生で、長年の親友である敷田稔さん。最高検検事などを務め、86年に矯正局長になっていた。

初めての訪問先は川越少年刑務所だった。敷田さんも立ち会った。「目をつぶって、自分の一番好きな人、恩のある人を思い出してください。その人のために一日でも早くここを出て更生してください」。高倉さんは、そう話したそうだ。「生きている限り公にしない」ため、公表された記録はないが、川越少年刑務所の職員が手帳に来訪を記しているという。

高倉さんには「あなたに褒められたくて」というエッセイがある。果たして、高倉さんにとって褒められたい人とは…。